

問1 明治時代に展開された自由民権運動において、運動側が求めた主な内容と、その背景にある考え方の組み合わせとして適切なものを選びなさい。（2019年 山口公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 国会の開設と憲法の制定を求め、藩閥による独裁的な政治を批判した。 | 2. 納税額に関わらず全ての男子に参政権を認める普通選挙の実施を求めた。 | 3. 公害問題の解決を最優先課題とし、天皇に直接訴え出る行動をとった。 | 4. 内閣制度の廃止と、江戸時代のような将軍による政治への復帰を主張した。 |
|-------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|

問2 1890年に第1回衆議院議員総選挙が行われた当時の様子を記した資料には、和装の人物と洋装の人物が混在して投票所に集まる情景が描かれています。このような選挙が実現するきっかけとなった、板垣退助らが中心となって進めた政治運動を何といえますか。（2025年 山口公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|----------|---------|---------|
| 1. 自由民権運動 | 2. 士族の反乱 | 3. 文明開化 | 4. 廃藩置県 |
|-----------|----------|---------|---------|

問3 1894年に陸奥宗光外相がイギリスとの間で調印し、長年の課題であった不平等条約の改正を大きく前進させた内容として、正しいものはどれですか。（2015年 佐賀公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--------------------------------------|---|
| 1. 領事裁判権を撤廃し、日本国内の外国人に対しても裁判権を行使できるようにした。 | 2. 関税自主権を完全に回復し、日本が自由に輸入関税の税率を決められるようにした。 | 3. 下関条約により、遼東半島や台湾を領有することを国際的に認めさせた。 | 4. ポーツマス条約の締結により、樺太の南半分を日本領とすることを確定させた。 |
|---|---|--------------------------------------|---|

問4 1894年に外務大臣の陸奥宗光が成し遂げた条約改正の内容と、その背景について述べたものとして正しいものはどれですか。（2026年 栃木公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 日清戦争の勃発直前、イギリスとの間に日英通商航海条約を結び、不平等条約のうち領事裁判権の撤廃を実現した。 | 2. 日露戦争の講和会議において、アメリカの仲介により関税自主権を完全に回復し、欧米諸国と対等の立場となった。 | 3. 大隈重信が外国人判事を日本の裁判所に任用する案を提示し、イギリスから領事裁判権の撤廃を認めさせた。 | 4. ノルマントン号事件による国民の不満が高まったことを受け、岩倉使節団がイギリスと交渉し、即座に条約の全面改正を達成した。 |
|---|---|--|--|

問5 1890年代から1900年ごろにかけて、日本における鉄道の営業距離は急激な伸びを見せています。この時期に起こった、軽工業を中心とする日本の経済的・社会的な大きな変革を何と呼びますか。（2018年 福岡県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|-----------|
| 1. 産業革命 | 2. 殖産興業 | 3. 文明開化 | 4. 高度経済成長 |
|---------|---------|---------|-----------|

問6 1905年にアメリカの仲介によってロシアと結ばれたポーツマス条約の内容が、当時の日本国民にとって期待外れであったために発生した抗議活動の説明として、正しいものを選択してください。（2021年 徳島公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 東京の日比谷公園で講和反対の国民大会が開かれ、暴動へと発展した日比谷焼き打ち事件が起きた。 | 2. シベリア出兵による米価の急騰を受け、富山県の主婦らが米の安売りを求めた米騒動が起きた。 | 3. 明治天皇の暗殺を計画したとして、幸徳秋水らの社会主義者が捕らえられた大逆事件が起きた。 | 4. 第一次世界大戦後の講和条約の内容に不満を持った人々が、中国で起こした五・四運動が波及した。 |
|--|--|--|--|

問7 明治時代の自由民権運動において、民間人が独自に作成した憲法草案（私擬憲法）には、国民の権利や自由を保障する先進的な内容が多く盛り込まれました。これらの草案に強い影響を与え、「法の下での平等」などの近代的な人権思想の源流となった歴史的出来事として最も適切なものはどれですか。（2026年 島根公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------|--------------------|----------------------|--------------------|
| 1. フランス革命にともなう人権宣言 | 2. プロイセン（ドイツ）憲法の制定 | 3. 明治政府による五箇条の御誓文の公布 | 4. イギリスのマグナ・カルタの作成 |
|--------------------|--------------------|----------------------|--------------------|

問8 20世紀初頭の日本の産業と社会の動きについて述べた文として、正しいものはどれですか。（2022年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 日清戦争の賠償金をもとに八幡製鉄所が建設され、その後の重工業の発展の中で、労働条件の改善を目指す工場法が制定された。 | 2. 日露戦争の賠償金をもとに八幡製鉄所が建設され、それ以前に制定されていた工場法によって労働者の権利が完全に守られた。 | 3. 八幡製鉄所の創業によって軽工業が衰退したため、失業した労働者を救済するために工場法が制定された。 | 4. 開国直後に八幡製鉄所が建設され、欧米諸国との不平等条約を改正するために工場法が制定された。 |
|---|--|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 国会の開設と憲法の制定を求め、藩閥による独裁的な政治を批判した。	自由民権運動は、特定の藩の出身者が実権を握る「藩閥政治」を批判し、国民の意見を反映させるための議会（国会）の設置や、国の最高法規である憲法の制定を目指したものです。納税額に関わらず選挙権を求める動きは、後の時代の「普選運動（普通選挙運動）」にあたります。
問2	答え 1 自由民権運動	板垣退助による「民撰議院設立の建白書」の提出から始まった自由民権運動は、国民が政治に参加する権利を求める運動でした。この運動の高まりにより、政党の結成や大日本帝国憲法の発布、そして1890年の第1回衆議院議員総選挙へとつながり、日本に議会制民主主義の基礎が作られました。
問3	答え 1 領事裁判権を撤廃し、日本国内の外国人に対しても裁判権を行使できるようにした。	明治政府は、欧米諸国に認められていた領事裁判権（治外法権）の撤廃を求めて交渉を続け、1894年の日英通商航海条約によってようやくその合意を取り付けました。これにより、日本国内で外国人が犯罪を犯した場合でも日本の法律で裁くことが可能になり、日本の国際的地位が向上しました。なお、もう一つの課題であった「関税自主権の回復」が完全に達成されるのは、さらに後の1911年（小村寿太郎外相の時）となります。
問4	答え 1 日清戦争の勃発直前、イギリスとの間に日英通商航海条約を結び、不平等条約のうち領事裁判権の撤廃を実現した。	日本は1894年、日清戦争が始まる直前のタイミングで、当時の世界最強国であったイギリスとの間に日英通商航海条約を締結しました。この条約によって、それまで外国側に認められていた領事裁判権（治外法権）を撤廃することに成功しました。なお、もう一つの不平等条約の内容である関税自主権の回復は、1911年の小村寿太郎による交渉まで待つこととなります。
問5	答え 1 産業革命	日本では、1890年前後から紡績業（綿糸）や製糸業（生糸）などの軽工業を中心に機械による生産が普及し、産業革命が達成されました。この時期には鉄道網の整備も急速に進み、全国的な市場が形成されるとともに、人や物資の輸送が活発になりました。
問6	答え 1 東京の日比谷公園で講和反対の国民大会が開かれ、暴動へと発展した日比谷焼き打ち事件が起きた。	日露戦争では、多大な戦死者が出ただけでなく、国民は重い税負担に耐えてきました。しかし、アメリカの仲介で結ばれたポーツマス条約では、ロシアから賠償金を得ることができなかったため、苦勞に見合う成果がないと感じた国民の怒りが爆発しました。この暴動により、当時の小村寿太郎外相らが批判され、桂太郎内閣は退陣に追い込まれました。
問7	答え 1 フランス革命にともなう人権宣言	自由民権運動の中で作成された私擬憲法、特に植木枝盛が起草したとされる案などには、フランス革命で示された「人権宣言」の影響を強く受けた民主主義的な思想が反映されています。これらは、国民の権利や自由を国家の法で保護し、身分に関わらず法律において平等に扱うべきであるという、当時の日本において極めて進歩的な人権意識に基づいています。
問8	答え 1 日清戦争の賠償金をもとに八幡製鉄所が建設され、その後の重工業の発展の中で、労働条件の改善を目指す工場法が制定された。	1901年に創業した八幡製鉄所は、日清戦争（1894～95年）の賠償金が資金となりました。その後、重工業化が進むにつれて労働問題が顕在化し、1911年に工場法が制定されるという歴史的な流れがあります。選択肢にある「日露戦争の賠償金」については、日本は日露戦争で賠償金を得られていない点も重要な判断材料となります。